

# 「地域総参加の防災力向上大会」の開催

公益財団法人 日本消防協会

今年「消防団を中核とする地域防災力の充実強化に関する法律」が制定されてちょうど十年という節目の時ですが、多数の皆様のご協力による、新しい日本消防会館の完成についての感謝の思いを込めながら、地域防災力の一層の充実強化を進めるよう、全国各地の皆さんのご協力をいただき、令和6年11月7日（木）午後1時から新日本消防会館のニッショーホールにおいて「地域総参加の防災力向上大会」を開催させていただきました。

司会は有名な語り部でもあります平野啓子さんにお願ひし、開会には主催者挨拶として日本消防協会会長の秋本敏文から、地域防災力の充実強化をめざす新しい法律が制定されて10年になるが、この間これまでと様相が異なる大規模な災害が発生し、一方で地域社会の様子も変化しており、地域の皆さんの総参加総活躍による地域防災体制は益々重要になっているなか、全国各地から各企業、団体の地域防災に頑張っている活動事例を発表していただき、地域防災にお詳しい方々のご意見をいただくなど地域防災の一層の充実発展をめざしていきたい旨の挨拶がありました。

ご来賓のご挨拶は、総務大臣政務官の船橋利



秋本 敏文 日本消防協会会長



船橋 利実 総務大臣政務官

実様から、総務省としては消防団や自主防災組織等の活性化や地域の防災リーダー育成など、今後も「共助」を担う人材が確保され、能力を高め、地域の防災力が高まるよう最善の努力を尽くしてまいりますとのご挨拶をいただきました。

## 全国各地の活動事例発表

### ・Aグループは民間等が主体となった活動事例 (近畿ブロック)

三重県志摩市、株式会社山下組から、地域に根差した様々な防災活動を行っている建設業者の活動が報告されました。

### (九州ブロック)

福岡県福岡市、一般社団法人福岡県解体工事業協会から、防災協定の締結により解体業者の防災活動が報告されました。

### (四国ブロック)

徳島県徳島市、株式会社とくし丸から、全国で展開する移動スーパーの機動力を活かした活動が報告されました。

### (北海道ブロック)

北海道根室市、歯舞漁業協働組合の取組みについて、漁港漁場漁村総合研究所から、漁業者の命を守るための取組みが報告されました。

### ・Bグループはさまざまな地域コミュニティ団体が主体となった活動事例

### (東北ブロック)

宮城県気仙沼市、鹿折まちづくり協議会から、東日本大震災により壊滅的な被害を受けたことを契機とした地域における様々な活動が報告されました。

### (関東ブロック)

神奈川県横浜市、横浜市消防局南消防署

から、横浜市の子供達を育てる「防災てらこや」という商店街を基軸とした共創による防災まちづくりの取組みが報告されました。

(中部ブロック)

富山県小矢部市、小矢部市障害者団体連絡協議会から、障害者と健常者が共に学び、共に行う防災訓練が報告されました。

(中国ブロック)

広島県広島市、早稲田学区自主防災連絡協議会から、平成30年の西日本豪雨の被災経験を契機とした防災コミュニティネットワークづくりが報告されました。

また、消防応援団の山田邦子さんには、Aグループの民間等が主体となった活動事例の発表が終わった後と、Bグループのさまざまな地域コミュニティ団体が主体となった活動事例の発表が終わった後と、2度ご登壇いただき、ご激励をいただくとともに、ユーモアあふれる会話で会場を盛り上げて下さいました。

## シンポジウムの開催

### テーマ「地域総参加の防災力向上について」

前半は、全国各地の具体的な活動事例を発表いただき、後半は、専門的な研究や具体的な活動を進めておられる方々の意見交換などを行い、地域の皆さん総参加の地域防災体制の充実強化をめざすため、更にこのテーマについて深堀をしていくためのシンポジウムを開催しました。

パネリストは広島市長の松井一實様はご多忙のため映像によるご参加、そして、東京大学先端科学技術研究センター教授の廣井悠様、兵庫県立大学大学院教授の阪本真由美様、富山県小矢部市障害者団体連絡協議会会長の嶋田幸恵様のご登壇をいただき、進行役は日本消防協会会長の秋本敏文により開催しました。

地域総参加を進めていくに当たって、阪本真由美様から一つ目はいつもやっている活動を良くしていくことが、もしもの時に役立ち、もしもの時をより良くすることに繋がっていくということ、二

つ目は、防災をきっかけとして地域活性化につながっていくという視点で、やはりつながり力が大切であり、いろんな人たちを巻き込む力、これがないと地域の防災力は向上していかないということと、もう一つ、日頃の生活に潜んでいる何か新しい問題に気づく力が大切であることのお話がありました。

また、廣井悠様から防災まちづくりが上手く進むかどうかという論点として、多様性というものがあり、ここには色んな人を取り込む、色んな人に参加してもらい、防災を使って今の地域コミュニティを再構築するような取組みができないかと考えていることのお話があり、コミュニティの再構築というのは仲間集めであることのお話がありました。

最後に、進行役の日本消防協会会長、秋本敏文から、地域の防災力充実強化というのは本当に大事な問題であり、お一人お一人の力というだけではなく、地域の総参加ということは、いろんな力を持っている方々が皆さん参加していただき、総合力として大変に大きなものになること、これからも地域の防災力充実強化のために頑張ってくださいよう、よろしく願い申し上げますことのお話があり、そして、何よりも皆さま方のご地元が平穏無事でありますように、皆さんにつながるお仲間がとにかく事故なくお元気でお過ごしいただきますよう心からお祈り申し上げ、ご参加いただきました皆様にお礼を申し上げて閉会となりました。



左から：秋本敏文会長、嶋田幸恵様、阪本真由美様、廣井悠様  
広島市長：松井一實様（映像によるご参加）